



## 練習再開！リーグ戦に向けステップアップ

- 01 全体練習を再開しました！
- 02 「交流50周年 畠山先生をしのぶ会」in 広島のご案内
- 03 春季リーグ戦について
- 05 2021年度新歓活動が始まりました
- 06 一球会だより ～S48 卒 今井鉄郎様より～

# 全体練習を再開しました！

緊急事態宣言の発令に伴う大学の措置によって1月から全体練習等の活動を停止していましたが、3月18日付で活動指針が「レベル2(制限小)」に1段階引き下げられ、課外活動等も条件付きで再開が認められたため、22日(月)より学内グラウンドでの全体練習を再開しました。

練習再開初日は、まず全体ミーティングを行いました。監督の高崎や主将の白根より来る春季リーグへの意気込みが語られ、部員揃って気持ちを新たにしました。掲げる目標は「三部優勝」！三部での試合を経験した選手がほとんどいない現在の代ですが、昇格したばかりだからと尻込みせず、より高い目標を掲げようとの意思が込められています。「三部で優勝する力をつけるためには」と日頃から考え、練習をより有意義なものにしようと部員ひとりひとりが心に留めていることが重要であると再確認しました。



前日の雨の影響でグラウンド状態が悪く怪我が懸念されたため、練習は午前練としました。アップからそれぞれが動きを確認し、内外野別の練習では基本的なノックが中心でした。緊急事態宣言下では少人数での練習のみを行っていたので、各ポジションから活気ある声が響いてくると、いつもの練習が帰ってきたと懐かしい気持ちになります！

フリーバッティングを楽しみにしていた選手は多く、前から来る球を打つのは久しぶりという人が大半である分、特に気合いの感じられる練習になりました。

緊急事態宣言明け2回目の練習となった昨日はシートノック、内外野別練習、フリーバッティングと続き、各自で昼食を取った後の午後は打ち込み練習と課題別練習を行いました。選手それぞれが自分の苦手や自粛中のブランクと向き合って春季リーグ戦に備えています。ランメニューでは走塁練習を兼ねてベースランニングを行いました。



来週以降、早速オープン戦や紅白戦も控えています。そろって練習できることの有り難みを噛み締めつつ、皆様に良い結果をお届けできるようこれからも努めて参ります！

(文:新3年 MG 小林)



## オープン戦の予定

4/2(金) vs 東京学芸大学 @あきる野市民球場

4/6(火) vs 東京外国語大学 @所沢航空記念公園野球場

# 「交流50周年 畠山先生をしのぶ会」in 広島のご案内

このたび広島商業高校野球クラブの田所関東支部長より、交流50周年記念の行事のご案内をいただきました。ご関係の皆様のご参加をお願いいたします。

コロナの収束次第では中止もあり得ますが、時期が迫ってきましたら改めてご案内する予定です。

～「交流50周年 畠山先生をしのぶ会」in 広島～

- 月日： 2021年11月20日(土)
- 時間： 17時30分から受付、18時開宴
- 場所： 広島センチュリーホテル  
(※以前、畠山先生をしのぶ会で利用した会場です。)
- 広商側出席者： 浜中OB会長、田所支部長はじめ野球部OBのほか、校長、教頭、野球部長、父兄会、同窓会長等々ご関係の方々

〈その他〉

翌日は12時頃から広陵高校との定期戦が予定されており、ご希望の方は観戦(旧県営グラウンド、現在はコカ・コーラ球場)が出来ます。

宿泊はある程度まとめて予約を入れておきます。

ご希望があれば当日朝からゴルフをセットします。

参加ご希望の方は佐治までご連絡をお願いいたします。

一球会会長 佐治誠

# 春季リーグ戦について

いよいよ来週3月29日(月)から、令和3年度春季リーグ戦が開幕します！

3月25日現在、春季3部リーグ戦の試合日程や会場等については正式な発表がされておらず未定となっております。開幕日および詳細が判明し次第随時お伝えして参りますので、部からのお知らせ、ホームページ・SNS 等をご覧くださいませ。

## ●○○● リーグ戦の意気込み ●○○●

### #42 阿佐美駿将（新4年・外野手）

大学キャンパス使用禁止期間は同期と河川敷に行き、ティーや素振り、キャッチボールなどを行いました。週2でのウエイトも行い、個人でできる自主練習に取り組みました。河川敷には1,2年も多く来ており、選手それぞれが目標をもって練習できていると感じています。私もウエイトの数値が上がり、バッティングフォームの改善などに取り組みました。まだフリーバッティングなど実戦の距離での練習が出来ていませんが、リーグ戦までには調整してチームの勝利に結びつけられるようなバッティングをします。

この春からついに3部で試合が出来ます。先輩方から3部はレベルが違うというお話は聞いていますが不安はなく、今は食ってやるぞというくらいの気持ちです。おそらく3部のチームは4部から自動昇格してきた一橋をなめてかかってくると思うので、そこを叩いて勝ちます。勝てる力が今のチームにはあると思います。状況が許せば是非グラウンドに見にいらしてください。今後とも応援よろしくお願いいたします。



### #14 藤本健太郎（新3年・投手）



全体練習休止期間中、自分はウエイトトレーニングによる筋力強化と、ダッシュ・ジャンプ系トレーニングによる瞬発力強化を中心に行っていました。それと並行して、柔軟性をつけることも目標にストレッチにも重点的に取り組みました。そのほか、定期的に他の野球部員とキャッチボールやピッチングもして、ボールを触った練習も継続してできていました。

春リーグでは今年から3部での試合ということで以前より相手のレベルも上がると思いますが、それにもしっかりと対応して勝っていけるように貴重な残りの練習も大切にしていきたいです。一球一球気合と気迫のこもったピッチングで、確実に打者を抑えたいと思います。

## #7 畠山駿平（新3年・内野手）

全体練習のできない期間は、ウエイトトレーニングを中心に主に自宅周辺での練習に励んでいました。近くの河川敷でダッシュなどラン系のトレーニングをしたり、自宅の庭でスタンドティーを使ったバッティング練習をしたりといった内容です。1人で取り組む時間が圧倒的に多い分、普段よりもたくさんのことを考えながら練習ができていたと感じるので、今後のよりよい練習・プレーに繋げていきたいです。

春リーグの目標は、3部でチームとして残留し、今後も定着していく足掛かりとなるようなリーグ戦にすることです。3部の他のチームを驚かせるような試合をしていきたいです。これまでよりも厳しい戦いとなることは間違いありませんが、試合で活躍し、チームの勝利のために貢献していきたいと思います。今後も応援の程、よろしくお願いいたします。



## #24 山本元紀（新2年・内野手）

遂に全体練習が再開されました。試合が近づいて焦る気持ちもありますが、怪我に気をつけつつ精一杯取り組んでいきたいと思います。活動ができない期間は素振りなどの他にウエイトを頑張って体づくりに励んでいたもので、その成果を発揮できるように頑張ります。

春リーグではまず試合に出て、チャンスで打って大活躍したいです。応援よろしくお願いいたします。

## 2021年度新歓活動が始まりました！

新歓活動に関して報告させていただきます。今年も新歓活動はオンライン形式が中心になりそうです。そのため、12日、20日に2度オンライン新歓を行い、計5人の新入生が参加してくれました。既に入部に積極的な新入生も居り、部員と楽しく交流を深めることが出来ました。

また、オンラインが中心ということで、一橋大学の新入生用サイトにチラシや紹介文を掲載しているほか、SNSやブログで積極的に情報発信しています。先ほどのオンライン新歓の宣伝や新入生に役立つようなアンケートの実施などで、徐々に各SNSのフォロワー数も伸びています。

さらにブログでの企画として、昨年行った部員同士の座談会を新2年生を加えてもう一度行っています。SNSとブログの両方を見てもらうためにもブログのリンクをツイッターやインスタグラムに掲載しており、既にブログを読んでいる新入生も居るようです。

一橋大学の新入生歓迎委員会もオンライン中心の新歓活動を進めており、25日には様々な体育会が女子新入生向けに新歓を行う「体育会女子会」や27、28日にはオンラインでの「サークル紹介」が予定されています。このような状況下ですが、今年も多くの新入生に入部してもらえよう、ますます新歓活動に力を入れていきたいと思えます。

(文:新3年 MG 古川)



↑3/20 第2回オンライン新歓の様子

今年度版の新歓PV・新歓パンフレットが完成しました！！

こちらのリンク、また、公式ホームページからぜひご覧ください。

【新歓PVはこちら↓】

<https://drive.google.com/file/d/1tba7sFEsMfeMMnj4IPCluWoUzblQwmZ3/view?usp=sharing>

【新歓パンフレットはこちら↓】

<https://drive.google.com/file/d/1uxhJk-5E9pMhQVzeLMZNGBc7TEXPGfdY/view?usp=sharing>

### ●新歓隊長よりひとこと●

今年の新歓隊長を務めます、新3年の小島です。  
コロナ禍ということもあり、対面での新歓を行うことは困難ですが、オンライン新歓2年目ということを活かしてSNSを活用するなど様々な工夫をして新歓を行っています！  
新歓活動からチームを活性化し、新入生の新しい風も力に3部での勝利を掴み取りたいと思えます。



## 一球会だより ～S48 卒 今井鉄郎様より～

皆様こんにちは。昨年末までOB会長をさせて頂いておりました昭48年卒の今井です。在任中は皆様から温かいご支援・ご協力を賜り誠に有難うございました。改めて厚くお礼申し上げます。

さて今般、内海マネージャーより寄稿依頼を頂きましたので何か書いてみることにしました。私の場合、広島商業との交流話が定番ですが、今回は入部当時の思い出を思いつくまに書かせて頂きます。そろそろ新入部員勧誘の季節が近づいていますので現役部員にとって何かの参考になれば幸いです。

### 【入部のきっかけ】

私は中学・高校と野球をやっていたので(といっても軟式ですが)、野球にはある程度自信がありました。然しこれは後でとんでもない過信だと分かったのですが、、、。一橋大に入学し何処か運動部に入りたいとは思っていましたが、一橋大の野球部なんて聞いたことないし、弱い一橋大で野球やってもしょうがないだろうと思い、最初はアメフトあたりを考えていました。しかし思いとは裏腹に何故か足が自然と野球グラウンドに向かっていました。やはり野球が好きだったのでしょうか。

グラウンドではどこかのチームと試合中でしたが、一橋大のチームは私が想像していたより遥かに強そうに見えました。というか池田投手(故人)、福屋選手、小川主務を筆頭に皆さんとても体格が良く、これは野球部というより相撲部なのではないかと思ったくらいでした。また池田投手の外角に鋭く落ちるスライダーは生意気にも“結構やるじゃん”と思いました。

試合終了後、キャプテンの稲垣さんが私のところに来て、“希望の position はどこか？”と聞かれて、まだ入部するか決めていないのにとっさに投手と答えてしまいました。私は高校ではショートでしたが、一度は投手をやってみたいと思っていたので、冷やかし半分でそのように答えてしまったのです。ところが稲垣主将の反応は私がびっくりするくらい喜んで頂いたので、引込みがつかないままそのまま入部が決まってしまうました。後から分かったのですが、当時の野球部は部員が12～13人位で誰か怪我をすると試合すら出来なくなってしまう程の部員不足で、“誰でもよいから入部して貰いたい”というのが本音だったようです。驚くことに入部して日も浅いのにもすぐ試合にも出させて頂きました。もっとも敗戦処理投手でしたが、、、。

### 【レギュラーポジション獲得への道のり】

こうして私の一橋大での野球部生活が始まりました。一年生の時はもっぱら敗戦処理投手として偶に試合に出させてもらいましたが、そのうちに同期の木村投手(前一橋大監督)が頭角を現し、池田投手との2枚看板でリーグ戦に臨む体制となり、それに伴って私の出番も少なくなってきました。一橋大の野球部もそんなに甘くないという事です。

2年生になると試合に出たいという思いが強くなり、投手と兼務可能な一塁手のポジションが狙い目となりました。内野手ならある程度自信があったので、、、。当時一塁手のレギュラーは4年生でその先輩が卒業するまではレギュラーはダメだろうなと思っていましたが、一橋大野球部の選手起用は年次に関係なく極めて公平に行われていたので、何とか頑張って2年生でレギュラーになる事が出来ました。

### 【新入部員勧誘に際して】

以上のような私の経験から、新入部員勧誘の際に留意すべき点やアピール出来る点を次の通り幾つか並べてみました。

- 1) 入部に関し最初から確たる意思を持って部室やグラウンドにやって来る新入生は少ないので、部の対応次第で勝負が決まる場合が多い。私の場合、稲垣主将のご仁徳(策略?)に依るところ大であった。
- 2) 入部しても試合に出して貰えないと徐々にモチベーションが下がってしまう事が多い。状況如何で新入部員でも積極的に試合に出す事により退部リスクを低減する事が出来る。一橋大野球部は部員数がそれ程多くないので、一生懸命頑張れば試合に出られるチャンスも多い。
- 3) 一橋大野球部は自由な雰囲気があり年次の壁は小さい。体育会系運動部にありがちな下級生に対する理不尽なシゴキとかイジメみたいなものはない。選手が一生懸命頑張れば年次に関わらず公平に評価してくれる素地がある。

#### 【創部 100 周年(2023 年)に向けて】

創部 100 周年(2023 年)に向けて現役選手はチーム力を益々強化し 2023 年迄には是非 3 部優勝を果たして頂きたいと思います。その為にも新入部員勧誘は極めて重要なので、しっかりとそして戦略的にやって頂くようにお願いします。

また、100 周年記念事業の寄付金がまだ目標額の 1/3 にも到達していない状況ですので、OBOG の皆様におかれましてはコロナ禍で大変とは思いますが何卒宜しくご寄付の程この紙面をお借りして切にお願い申し上げます。

以上。

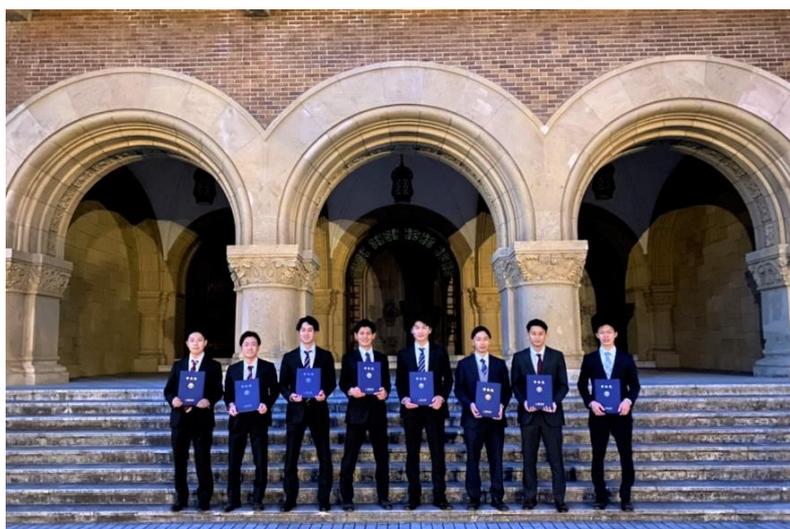
## Donation ~100周年記念事業寄付金募集の状況~

2021年3月25日現在、いただいたご寄付は

**計92名、総額 12,430,000 円** となっております。誠にありがとうございます。

最新の寄付募集状況やご寄付いただいた方のお名前などの詳細は、ホームページ内「OBOG の方へ」の 100 周年記念事業のページ(<https://hitotsubashi-bbc.com/ikkyukai3/100-2/>)に掲載しております。

## 今月の一枚



卒業式当日、  
兼松講堂の前にて一枚。

苦しい時期が続いた中で  
チームを3部昇格へと  
導いてくださった先輩方。  
次なるステージでのご活躍を  
心よりお祈りしています。

今月も一球通信をご覧くださいましてありがとうございます。また、お忙しい中ご協力いただきました今井様に心より御礼申し上げます。

1月から続いていた活動制限がようやく緩和され、今週22日(月)より学内グラウンドでの全体練習を再開することができました。久しぶりに部員が集まるグラウンドでは桜も見ごろを迎え、春の息吹が感じられます。練習中は威勢の良いかけ声が飛び交い、これまでの鬱屈とした気分を晴らすかのような全力プレーが見られています。今週はまず感覚を取り戻しながら調子を上げていき、来週以降はケース練習や紅白戦など徐々に実戦に近い練習を増やしていく予定です。オープン戦も2試合ひかえていますので、貴重な一日練習の時間を大切に、有意義な練習を重ねていきたいと思えます。

また、お伝えしたように2021年度の新歓活動が始まりました。今年度も対面でのイベント等には規制があり思うようにいかない部分も多いですが、昨年度の経験を活かしオンラインだからこそできる発信方法を工夫しています。近年部員数は着々と増加しており、今年度も多くの新入生を迎えてさらに層の厚い活気あるチームにしていきたいです。

春季リーグ戦の開催情報については、一球通信のほか公式ホームページや Instagram、Twitter 等の SNS を通じて随時お伝えしていきますのでご覧いただけますと幸いです。

今後とも変わらぬご支援、ご声援を賜りますようお願い申し上げます。皆様どうぞお健やかに過ごしてくださいませ。

一橋大学硬式野球部 新3年  
内海和音

## ご寄稿のお願い

一球通信ではOBOGの皆様からのご寄稿文を募集しております！  
現役時代の思い出や最近のお仕事・ご活動の様子について、創部100周年に向けてのメッセージなど、テーマ・分量は問いませんのでどうぞお気軽にお寄せください。  
また、こちらから直接ご依頼させていただく場合もございますので、その際にはご協力いただけますと幸いです。お忙しいところお手数をおかけしますが、皆様どうぞよろしくお願いいたします。

▼一橋大学硬式野球部公式ホームページはこちら

<https://hitotsubashi-bbc.com>

▼「OBOGの方へ」ページ URL

<https://hitotsubashi-bbc.com/ikkyukai3/>

(パスワード: hitbbc)



公式 Instagram、Twitter のフォローもぜひお願いいたします！



<https://instagram.com/hit.baseball>



[https://twitter.com/hit\\_baseball](https://twitter.com/hit_baseball)

ご意見・ご要望、配信停止等のご連絡はこちらまで↓  
[hit.u.bbc.mg@gmail.com](mailto:hit.u.bbc.mg@gmail.com)